

# 希望坂(北中だより)

第6号 令和元年6月28日

みやき町立北茂安中学校 校長 森田 直樹

## 学校教育目標

「知性・感性・耐性」を  
自らたかめる生徒の育成

〒849-0113 みやき町大字東尾 4435

TEL:0942-89-2008 Fax:89-2079



## ◆◇選手推戴式から◇◆

6月21日に中学校総合体育大会と吹奏楽コンクールにむけた選手推戴式を行いました。選手を前にして校長が激励の言葉を述べたあと、女子卓球部主将の北原さんが「最後まであきらめず、練習の成果を出してきます。」と、力強く選手宣誓を行いました。また、各部活動ごとに整列をして、それぞれの代表が、大会に向かう心意気を表明しました。

その後は、吹奏楽部の演奏でした。自由曲と課題曲を力いっぱい演奏して、大きな拍手をいただきました。運動部活動の選手たちにとっても、勇気を抱かせるような演奏だったと思います。木下先生からは、「暑さに慣れておくこと、食事・睡眠も練習のうち。」との助言がありました。



以下は、校長の激励の言葉の一部です。

「ここに並んだ中学校総合体育大会に挑む7種目9運動部活動のみなさん、そして社会体育で頑張っている水泳、柔道、空手道、新体操、バドミントンの選手の皆さん、さらに7月13日のコンクールに向けて励んでいる吹奏楽部の皆さん、緊張した面持ちの中に、闘志がみなぎっていることを感じます。

『勝負は時の運』とよく言います。これはどういうことでしょうか？勝負は運だけで決まるということでしょうか？違いますよね。ラグビー日本代表監督をされた平尾誠二という方がいらっしやいました。私と同じ年齢で3年前に亡くなられた人、テレビドラマ『スクールウォーズ』のモデルにもなった伏見工業の出身の人です。あの人が神戸製鋼の選手だった時、確かテレビで言っていました。『ラグビーボールって変な形をしていて転がる方向が変わる。しかし、不思議なことに頑張っているほうに都合よく転がるんですね。』それを聞いた時私は、『勝負は時の運』ってこれだなと思いました。『あきらめずに、耐えて、最後の1秒まで集中力を切らさずに、頑張っているときにラッキーなことが起きる。』そう、私も確信しています。

中学校の部活動は、勝つことだけがすべてではありません。しかし、勝利を目指して、執念と闘志をもって挑むからこそ、得るものがたくさんあります。もちろんマナーの悪い人間には、運も勝利の女神も、審判の気持ちもついてきませんが、高みを目指して精いっぱい努力の成果を發揮してきてください。

平尾誠二さんはこんなことも言っています。『時間って命の一部なんです。今の時間を大事にできない人は、未来の時間もきっと大事にはできない。』今、友達に応援されること、家族に支えられていること、チームの仲間とプレイできること、先生に指導されること、すべてを含め、今の時間を大事にして、ベストを尽くしてきてほしいと思います。勝負運を呼び込む懸命さと、今に感謝し今を大事にする事の大切さを皆さんに伝え、激励の言葉とします。

## ◆◇3年高校説明会◇◆

6月10日(月)県立高校6校、私立高校8校を招いて、高校説明会を実施しました。生徒は県立2校、私立2校を選択して教室での説明を聴きました。各高校の先生が映像なども利用して、熱心に説明されました。

多くの保護者の皆様にも参加いただき、有難うございました。



## ◆◆2年マナー講座◆◆

6月13日(木)に2年生のマナー講座を実施しました。講師は私立高校の企画広報部主任の田中先生でした。この高校では、普段から礼法の教育を実践しているということで、お辞儀の仕方や言葉遣いについて、演習を交えて講話していただきました。



2年生はキャリア教育の一環で、8月21日～23日に職場体験を行う予定です。その際に必要な職業人として大切なマナーを教えてくださいました。あいさつ、お礼、質問の仕方など、きっと夏の職場で役に立つことでしょう。

## ◆◆避難訓練・不審者対応◆◆

6月20日(木)に、避難訓練をしました。今回は、不審者の侵入時の避難誘導と、不審者への職員の対応の訓練です。最近、刃物を持った不審者が街中で住民に切りつけたといった事件が、マスコミでも報道されています。

不審者が学校に侵入したときは、生徒を迅速に安全な場所に誘導する必要があります。また、職員には、警察官が到着するまでの間に、いかに不審者を生徒から遠ざけ、自衛のための措置をとることができるかが大切になってきます。

生徒は鳥栖警察署の方から不審者対応の講話をしてもらい、職員は捕捉訓練の指導をいただきました。



## ◆◆町教育委員会・学校訪問◆◆

6月25日(火)は、町教育委員会からの学校訪問でした。大坪教育長様をはじめ、碓教育委員様、古賀教育委員様、北原教育委員様、江頭教育委員様には学校概要説明以降、半日をかけて、生徒の学習の様子をじっくり見ていただきました。

また、東部教育事務所の指導主事や町教育委員会の指導主事も参観され、全体的な感想として、参観の皆様から「先生方がしっかり教育されている。」「生徒がとても落ち着いている。」「3年生の対話的な授業が素晴らしかった。よく話し合っている。」「先生方がチームで対応されている。」「ICTの効果的な活用ができています。」といったお褒めの言葉を頂きました。

本校では今年度、道徳の授業づくりを校内研究のテーマにすえて、対話的な道徳授業の実践をしています。各教科でも「伝え合う活動」を授業の柱にして、説明する力、聞き取る力、考えを再構成する力、コミュニケーションの力を伸ばしながら、今後とも学びが深くなっていくように、研究していきたいと思っています。



## ◆◆表彰及び伝達◆◆

第32回佐賀県道場少年剣道大会(中学生男子団体の部)最優秀賞(第1位)	北茂安中剣道部
第32回佐賀県道場少年剣道大会(中学生男子個人の部)優良賞(第3位)	武田侑弥
第78回国民スポーツ大会「令和元年度強化指定選手(陸上競技)」	木村結香
第78回国民スポーツ大会「令和元年度強化指定選手(バレーボール競技)」	内川瑞葵
第78回国民スポーツ大会「令和元年度強化指定選手(剣道競技)」	北原隆磨

## ◆◆今後の予定◆◆

6日(土)～7日(日)地区中体連総合大会 13日(土)県吹奏楽コンクール 16日(火)結団式・学年保護者会

## ◆◆PTA 現地研修会とふれあいミニバレー◆◆

6月7日(金)に2つのPTA主催行事がありました。1つは現地研修会です。今年、久留米信愛高校、鳥栖工業高校、鳥栖高校への訪問でした。課業中の高校の姿を見る機会は、大変貴重です。どの学校でも丁寧に説明いただきました。総務委員会の皆様、お世話ありがとうございました。

もう1つは母親委員会によるふれあいミニバレーボール大会です。たくさんのお父さんお母さん方と職員が一緒になってボールを追う姿は、微笑ましく感じられました。思いを一つにして子供たちの教育にあたることができると心強く思いました。

